



市民公開講座 第2回 開催報告

平成25年3月21日(木) KKR 札幌医療センター 三階第五会議室にて、市民公開講座を開催いたしました。

当技士会理事 大宮 裕樹 (KKR 札幌医療センター) より「臨床工学技士ってなに? (臨床工学技士の業務紹介)」について、当技士会公益事業推進委員会委員長 齊藤 高志 (KKR 札幌医療センター斗南病院) より「AED の使用方法と管理方法」について講演いたしました。

講演中の様子



臨床工学技士の業務や AED 管理については初めて聞く方が多く、興味を持って聴講していただきました。

講習終盤で実際に AED に触れてもらいながら質疑応答の時間を作りましたが、AED トレーナの一部機種がショックを落とす設定になっていないものや、デモ電極の接続方法が分からない機種があり、参加者へ満足な説明ができなくなる局面がありました。事前の広報活動と共に今後の講演時の教訓とさせていただきます。

御協力していただきました皆様ありがとうございました。

AED トレーナを使用しながらの質疑応答



■ 参加した皆さんへアンケートを実施し、以下の回答を頂きました

【集計数 7】

1. 公開講座を何で知りましたか？

- ・ 知人から聞いた 6名
- ・ インターネットで見つめた 1名

2. テーマの興味はありますか

- ・ とても興味あり 1名
- ・ 少し興味あり 6名

3. 公開講座の時間の長さはどうですか

- ・ ちょうど良い 6名
- ・ その他 1名

4. 公開講座の開始時間は、いかがでしたか？

- ・ 早い 1名
- ・ ちょうど良い 5名
- ・ その他 1名

5. 講師の話は、分かりやすかったですか？

- ・ 非常にわかりやすい 5名
- ・ わかりやすい 2名

6. 臨床工学技士という職種をご存じでしたか？

- ・ はい 6名
- ・ いいえ 1名

7. 次回、取り上げてほしいテーマがありましたら、記載願います

- ・ MRI 対応ペースメーカーについて
- ・ 同じテーマ

8. その他ご意見がありましたら、記載願います。

- ・ トレーナの点検が必要
- ・ 機器に触れながら講習を受けてみたい

貴重なご意見ありがとうございました。今後の活動の参考にさせていただきます。